



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日

上場会社名 株式会社筑邦銀行 上場取引所 福
コード番号 8398 URL <http://www.chikugin.co.jp>
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 鶴久 博幸
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 金子 末見 (TEL) 0942-32-5353
企画本部長
配当支払開始予定日 —
特定取引勘定設置の有無 無
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(単位未満は切捨てて表示)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	4,606	3.6	269	△46.2	272	△5.8
2024年3月期第1四半期	4,445	△2.9	500	△36.2	289	△48.5

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △2,086百万円(—%) 2024年3月期第1四半期 3,133百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	44.84	—
2024年3月期第1四半期	47.69	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	898,867	36,777	4.0
2024年3月期	877,683	39,016	4.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 36,088百万円 2024年3月期 38,336百万円

(注) 「自己資本比率」は(期末純資産の部合計-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,820	0.2	500	△34.6	315	△44.7	51.80
通期	17,985	△0.2	1,265	6.9	910	△13.9	149.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	6,249,020株	2024年3月期	6,249,020株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2025年3月期1Q	166,101株	2024年3月期	168,409株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	6,080,582株	2024年3月期1Q	6,076,551株
------------	------------	------------	------------

(注) 期末自己株式数には、株式給付信託が保有する当行株式数(2025年3月期第1四半期159,900株、2024年3月期162,300株)を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

目 次

	頁
1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
3. 補足情報	8
2025年3月期 第1四半期決算説明資料	8
(1) 2025年3月期 第1四半期損益状況(単体)	8
(2) 金融再生法ベースのカテゴリによる開示	9
(3) 有価証券の評価損益(連結)	10
(4) 預金・貸出金の残高(単体)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の損益については、経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金の増加により資金運用収益が増加したことに加えて、連結子会社のちくぎんリース株式会社においてリース売上高やリース資産売却などの営業収益が増加したことなどから、前年同四半期連結累計期間比1億60百万円増収の46億6百万円となりました。一方、経常費用は、役務取引等費用や不良債権の処理費用が増加したことなどから、前年同四半期連結累計期間比3億92百万円増加の43億37百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同四半期連結累計期間比2億31百万円減益の2億69百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、税金等の負担が減少したものの、経常利益が減益となったことなどから、前年同四半期連結累計期間比17百万円減益の2億72百万円となりました。

報告セグメントの業績は次のとおりであります。

① 銀行業

銀行業では、経常収益は、株式等売却益が減少したことなどから、前連結会計年度比30百万円減収の29億63百万円となりました。また、セグメント利益(経常利益)は、不良債権の処理費用が増加したことなどから、前連結会計年度比2億48百万円減益の4億15百万円となりました。

② リース業

リース業では、経常収益は、リース売上高やリース資産売却などの営業収益が増加したことなどから、前連結会計年度比1億76百万円増収の17億77百万円となりました。また、セグメント損失(経常損失)は、リース売上原価や営業経費が増加したことなどから、前連結会計年度比9百万円増益の44百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の主要勘定の残高は、預金等(譲渡性預金を含む)は、資金調達のコアとなる個人預金が増加したことに加えて公金預金も増加したことから、前連結会計年度末比233億円増加の8,341億円となりました。貸出金は、地元の中小・中堅企業や個人事業主を中心とした取引の拡大や、住宅ローンをはじめとした個人のお客さまの資金ニーズにお応えするなど積極的な営業活動に努めましたが、中小企業向けなどの貸出金が減少したことから、前連結会計年度末比138億円減少の5,458億円となりました。有価証券は、地方債や社債が増加したことなどから、前連結会計年度末比19億円増加の2,220億円となりました。また、純資産は、その他有価証券評価差額金が減少したことなどから、前連結会計年度末比22億円減少の367億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、今後の金融経済情勢等により大きく変動する可能性はありますが、2024年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
現金預け金	58,449	82,264
コールローン及び買入手形	—	9,000
買入金銭債権	477	485
有価証券	220,103	222,040
貸出金	559,711	545,894
外国為替	1,430	782
リース債権及びリース投資資産	9,781	9,704
その他資産	10,320	11,048
有形固定資産	8,661	8,745
無形固定資産	649	627
退職給付に係る資産	1,286	1,319
繰延税金資産	942	985
支払承諾見返	8,495	8,097
貸倒引当金	△2,627	△2,128
資産の部合計	877,683	898,867
負債の部		
預金	808,033	812,986
譲渡性預金	2,791	21,177
借入金	13,127	13,641
外国為替	1	—
その他負債	4,740	4,694
退職給付に係る負債	99	96
役員退職慰労引当金	87	87
役員株式給付引当金	237	243
偶発損失引当金	139	151
再評価に係る繰延税金負債	913	913
支払承諾	8,495	8,097
負債の部合計	838,666	862,089
純資産の部		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	7,228	7,228
利益剰余金	21,375	21,492
自己株式	△309	△305
株主資本合計	36,293	36,414
その他有価証券評価差額金	8	△2,335
土地再評価差額金	1,642	1,642
退職給付に係る調整累計額	390	366
その他の包括利益累計額合計	2,042	△326
非支配株主持分	680	688
純資産の部合計	39,016	36,777
負債及び純資産の部合計	877,683	898,867

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

	(単位：百万円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
経常収益	4,445	4,606
資金運用収益	2,227	2,275
(うち貸出金利息)	1,662	1,676
(うち有価証券利息配当金)	480	502
役務取引等収益	549	526
その他業務収益	1,580	1,712
その他経常収益	88	92
経常費用	3,945	4,337
資金調達費用	36	43
(うち預金利息)	28	35
役務取引等費用	170	253
その他業務費用	1,471	1,621
営業経費	2,136	2,128
その他経常費用	130	290
経常利益	500	269
特別損失	3	-
固定資産処分損	3	-
税金等調整前四半期純利益	497	269
法人税、住民税及び事業税	95	19
法人税等調整額	101	△32
法人税等合計	196	△13
四半期純利益	300	282
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	289	272

四半期連結包括利益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	300	282
その他の包括利益	2,833	△2,368
その他有価証券評価差額金	2,841	△2,344
退職給付に係る調整額	△8	△23
四半期包括利益	3,133	△2,086
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,123	△2,096
非支配株主に係る四半期包括利益	10	9

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(株式給付信託)

当行は、当行の取締役(監査等委員である取締役、及びそれ以外の取締役のうち社外取締役を除く。)及び執行役員(以下、取締役とあわせて「取締役等」という。)の報酬と当行の株式価値との連動性をより明確にし、取締役等が株価上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、「株式給付信託(BBT(=Board Benefit Trust))」(以下、「本制度」という。)を導入しております。

① 取引の概要

本制度は、当行が拠出する金銭を原資として当行株式が信託(以下、本制度に基づき設定される信託を「本信託」という。)を通じて取得され、取締役等に対して、当行が定める役員株式給付規程に従って、当行株式及び当行株式を時価で換算した金額相当の金銭(以下、「当行株式等」という。)が本信託を通じて給付される株式報酬制度です。なお、取締役等が当行株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役等の退任時となります。

② 信託に残存する当行の株式

信託に残存する当行株式は、株主資本において自己株式として計上しており、当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末297百万円及び162,300株、当第1四半期連結会計期間293百万円及び159,900株であります。

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	2,853	1,574	4,428	38	4,466	△21	4,445
セグメント間の内部経常収益	140	26	166	65	232	△232	—
計	2,994	1,601	4,595	103	4,699	△253	4,445
セグメント利益又は損失(△)	664	△53	610	26	636	△135	500

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、債務保証に係る事業を行っている筑邦信用保証株式会社、並びに、銀行業に付随し関連する事業を行っている筑銀ビジネスサービス株式会社、株式会社ちくぎん地域経済研究所及び株式会社ちくぎんテクノシステムズであります。

3 外部顧客に対する経常収益の調整額△21百万円は、貸倒引当金戻入益の調整であります。

4 セグメント利益の調整額△135百万円は、セグメント間取引消去であります。

5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	2,854	1,747	4,601	19	4,621	△15	4,606
セグメント間の内部経常収益	109	30	139	83	222	△222	—
計	2,963	1,777	4,741	103	4,844	△238	4,606
セグメント利益又は損失(△)	415	△44	371	△0	370	△101	269

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、事務受託業、経済調査業、保証業、コンピュータ関連業、プレミアム付電子商品券・地域通貨事業であります。

3 外部顧客に対する経常収益の調整額△15百万円は、貸倒引当金戻入益の調整であります。

4 セグメント利益の調整額△101百万円は、セグメント間取引消去であります。

5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	138百万円	144百万円

3. 補足情報

2025年3月期 第1四半期決算説明資料

(1) 2025年3月期 第1四半期損益状況(単体)

(単位:百万円)

	2025年3月期 第1四半期 (3ヶ月間)		2024年3月期 第1四半期 (3ヶ月間)	2025年3月期 第2四半期累計 期間の業績予想	2024年3月期 通期実績 (12ヶ月間)
		増減			
業務粗利益	2,533	△ 140	2,673		9,536
(除く国債等債券損益)	(2,532)	(△ 138)	(2,670)		(9,676)
資金利益	2,284	△ 28	2,313		8,576
役務取引等利益	234	△ 107	342		1,044
その他業務利益	13	△ 3	17		△ 84
うち国債等債券損益	0	△ 2	2		△ 140
経費(除く臨時処理分)	2,066	7	2,058		8,262
人件費	1,043	18	1,025		4,082
物件費	897	13	884		3,615
税金	124	△ 24	149		565
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	466	△ 148	614	725	1,273
コア業務純益(除く国債等債券損益)	466	△ 145	612	695	1,413
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	464	△ 128	593	650	1,325
一般貸倒引当金繰入額	-	-	-	15	△ 12
業務純益	466	△ 148	614	710	1,286
臨時損益	△ 50	△ 100	49		△ 221
うち不良債権処理額	153	133	20	310	700
うち貸倒引当金戻入益	15	△ 4	19	-	-
うち償却債権取立益	61	61	-		90
うち株式等関係損益	23	△ 51	75		480
経常利益	415	△ 248	664	470	1,064
特別損益	-	3	△ 3		△ 8
税引前四半期(当期)純利益	415	△ 244	660		1,055
法人税等合計	△ 10	△ 211	200		27
四半期(当期)純利益	426	△ 33	459	355	1,028
与信関係費用	77	76	0	325	596

注1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 与信関係費用=一般貸倒引当金繰入額+不良債権処理額-貸倒引当金戻入益-償却債権取立益

コア業務純益 4億66百万円

コア業務純益は、資金利益及び役務取引等利益が減少したことなどから、前年同四半期比1億45百万円減益の4億66百万円となりました。一方、第2四半期累計期間の業績予想6億95百万円に対する進捗率は67.0%となりました。

経常利益 4億15百万円

経常利益は、与信関係費用が増加したことなどから、前年同四半期比2億48百万円減益の4億15百万円となりました。一方、第2四半期累計期間の業績予想4億70百万円に対する進捗率は88.2%となりました。

四半期純利益 4億26百万円

四半期純利益は、法人税等の税金負担が減少したものの、経常利益が減益となったことなどから、前年同四半期比33百万円減益の4億26百万円となりました。一方、第2四半期累計期間の業績予想3億55百万円に対する進捗率は120.0%となりました。

【2025年3月期の単体業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）】

2025年3月期の単体業績予想につきましては、今後の金融経済情勢等により大きく変動する可能性はありますが、2024年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期 (累計)	5,645	△ 1.2	470	△ 43.1	355	△ 47.5	58	38
通期	11,345	△ 1.6	960	△ 9.8	745	△ 27.5	122	52

(2) 金融再生法ベースの категорияによる開示

【単体】

(単位：百万円、%)

		2024年6月末	2023年6月末	2024年3月末
	破産更生債権及び これらに準ずる債権	1,809	1,267	1,581
	危険債権	14,155	15,511	14,957
	要管理債権	168	246	189
金融再生法開示債権 (部分直接償却額)		16,132 (3,048)	17,025 (2,882)	16,728 (2,448)
正常債権		546,172	539,313	560,031
総債権合計		562,305	556,338	576,760
開示債権比率		2.86	3.06	2.90

【連結】

(単位：百万円、%)

		2024年6月末	2023年6月末	2024年3月末
	破産更生債権及び これらに準ずる債権	1,820	1,279	1,592
	危険債権	14,155	15,511	14,957
	要管理債権	168	246	189
金融再生法開示債権 (部分直接償却額)		16,143 (3,048)	17,037 (2,882)	16,739 (2,448)
正常債権		541,372	534,963	554,881
総債権合計		557,516	552,000	571,621
開示債権比率		2.89	3.08	2.92

(注) 各四半期末の計数は、資産の自己査定結果に基づき、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類しております。

(3) 有価証券の評価損益(連結)

①満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	2024年6月末			2023年6月末		
	四半期連結貸借 対照表計上額	時価	差額	四半期連結貸借 対照表計上額	時価	差額
債券	5,017	4,968	△ 49	3,222	3,173	△ 48
合計	5,017	4,968	△ 49	3,222	3,173	△ 48

(単位:百万円)

	2024年3月末		
	連結貸借対 照表計上額	時価	差額
債券	4,244	4,203	△ 41
合計	4,244	4,203	△ 41

②その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	2024年6月末			2023年6月末		
	取得原価	四半期連結貸借 対照表計上額	評価差額	取得原価	四半期連結貸借 対照表計上額	評価差額
株式	9,626	19,093	9,466	9,748	16,732	6,983
債券	126,233	121,912	△ 4,320	132,997	131,548	△ 1,448
外国証券	1,101	1,096	△ 5	1,600	1,596	△ 3
その他	81,520	74,058	△ 7,461	81,339	73,615	△ 7,724
うち海外資産ファンド※	54,485	49,340	△ 5,145	54,985	48,731	△ 6,253
合計	218,481	216,160	△ 2,321	225,686	223,493	△ 2,193

(単位:百万円)

	2024年3月末		
	取得原価	連結貸借対 照表計上額	評価差額
株式	9,144	18,679	9,534
債券	123,385	120,425	△ 2,959
外国証券	1,301	1,298	△ 3
その他	81,141	74,592	△ 6,548
うち海外資産ファンド※	54,485	49,627	△ 4,858
合計	214,972	214,995	23

※海外資産ファンドは海外の債券を投資対象としている投資信託を記載しております。

投資対象の債券は主に格付機関からA格以上を付与されている信用力の高い債券であり、満期まで保有すれば元本が償還されるものです。

(4) 預金・貸出金の残高(単体)

(単位:百万円)

	2024年6月末			2023年6月末	2024年3月末
	2023年6月末比	2024年3月末比			
預金	813,761	8,847	4,823	804,913	808,938
譲渡性預金	22,067	△ 737	18,386	22,805	3,681
預金等合計	835,829	8,110	23,209	827,719	812,619

(単位:百万円、%)

	2024年6月末			2023年6月末	2024年3月末
	2023年6月末比	2024年3月末比			
貸出金	550,694	6,486	△ 14,166	544,208	564,861
中小企業等貸出金残高	457,584	△ 2,602	△ 10,891	460,186	468,475
中小企業等貸出金比率	83.09	△ 1.47	0.16	84.56	82.93